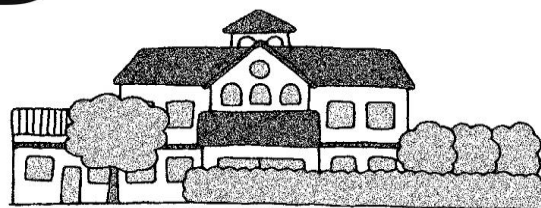


# 葦の家後援会たより

2017年3月号

発行 葦の家後援会 発行日 2017.3.28  
〒814-0153 福岡市城南区樋井川 4-1-17  
Tel・Fax 092-866-4842  
E-mail asinoie@blue.ocn.ne.jp  
HP <http://www.ashi.sakura.ne.jp/>



御礼、そしてまた、お願いになるのですが・・・

葦の家後援会 会長 坂本良二

庭のウメ、街路樹のコブシ、公園のサクラ、花々の変化と共にいよいよ春本番となってまいりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。花便りと共に後援会のお便りも次の年度への準備の頃となりました。この1年間、色々なお願いばかりでしたが、その都度に皆様方からのお力をいただき本当に感謝の日々でした。ご協力ありがとうございました。

おかげさまで、第2グループホームの建設もスタートし、あの古びた後援会の作業場「スマイルハウス」の跡地に日々その新しい姿を現してきています。また同時に「葦の家」の施設の方では、足場を組んでの大規模改修も行なわれています。仲間たちのこれからの暮らしの充実のために色々な場所で、その環境整備が行なわれているのだなあと感じているところです。

ところで、建つには建つグループホームなのですが、添付資料にありますように、仲間たちが本当に安心して安全に暮らせるためには、備品や設備の充実がやはり必要です。しかし諸事情から、そのホームの中身がまだまだ整備されていないのが現状です。そこで、後援会としましては、この現状を少しでも打破しようと、賛助金のお願いをいたすこととしました。

例年、新年度会員登録の更新(1口2000円)をお願いしているこの時期に、さらに加えて、賛助金(1口3000円)をお願いするのは本当に申し訳ない限りなのですが、どうぞ趣旨をご理解いただき、是非、多くのご協力を賜りたいと思います。よろしく願いいたします。

なお、振替口座番号は共通ですので、お振替の際にその内訳を係にわかるようにご記入いただきますようお願いいたします。

夏には新ホームができあがる予定です。そこで、皆様には今年の後援会総会は、そのお披露目をかねて、後援会活動の新拠点となり、かつ地域交流の新拠点ともなるホームでと計画中です。皆様と共に新しいグループホームを確認しながら今後の活動のことを考えていきたいと思えます。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。



## ふれあいバザー開催しました！

3月4日(土)に葦の家の運動場・駐車場にて「ふれあいバザー」を開催しました。

今年は天気にも恵まれ、次々と切れ目なく多くのお客様に来ていただきました。このバザーで83,886円の売り上げがありました。売上金は先日より建設が始まった、第2グループホームの開設準備金として法人に寄付させていただきました。



また、「葦の家」の仲間たちの挽きたてのコーヒーや「えーる油山」の仲間たちの授産品などの販売もあり葦の家は9,830円、えーる油山は12,800円の売り上げがありました。

バザー品をご提供していただきました皆様、ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。また、今回は50名程の方にボランティアに来ていただきました。おかげさまで準備・片付けもスムーズに行なえました。

バザー開催告知にご協力いただいた西日本新聞エリアセンター（樋井川・堤・長尾）様、ありがとうございました。



えーる油山も初参加しました



仲間たちのコーヒーも好評でした！



## 冬季物品販売のご報告

今季も物品販売にご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで4,910,293円の売り上げがあり、436,722円の収益を法人に寄付させていただきました。これは第2ホームの整備資金になります。

今回は取り組み開始が遅れるなどで、例年に比べて収入が減少してしまいました。今後は少しでも多くの売り上げを得られるように活動をしていきたいと思っておりますので、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。



# 葦の家福祉社会からのお知らせ

## 法人実践発表会のご報告

平成 28 年度葦の家福祉社会法人実践発表会を 2 月 19 日に開催しました。発表会は今回で通算 5 回目となります。

葦の家の職員をはじめ、法人役員、利用者、ご家族、後援会員、行政や学校、地域の方々などに案内をし、94 名の参加者でした。

今回は各事業所の実践内容の発表と、相談支援センターによる昨年 4 月に発生した熊本地震の被災地支援報告もありました。



後半は「既存の福祉の領域を横断する新たな地域ネットワークのあり方とは」をテーマに、障がい者福祉・高齢者福祉・児童福祉・医療といった分野でシンポジストを招き、それぞれの行われている事業内容の紹介やテーマに沿ったお話を頂きました。時間がとても足りないほどの実りある内容の濃い発表会となりました。



## 第 2 グループホーム起工式を行ないました

3 月 1 日、地鎮祭と起工式を行いました。起産建設株式会社、土地オーナーの木村様、地域の方を始め、関係者 40 名が参列、仲間たちも鍬入れ式に参加しました。約 4 年間のすてっぷでの経験を経て、いよいよ地域の住宅街の中で暮らすこととなります。重い障がいがあっても地域の中ででふつうに暮らすことができる！葦の家開設以来 30 年の悲願ともいべきホームです。仲間たちは、ホームで生活することにより、親亡き後も、施設で働いたり、地域で生活し、社会に参加できます。1 階の事務室は後援会の事務所を兼ね、地域交流スペースでは、バザーの値付けや学習会など会の活動を行えます。



同スペースは、木作り感ある作りで、調理カウンターが隣接していて、地域やボランティア、会員の皆様のカフェコーナーにもなります。障がいのある仲間たちや親御さんも自由に利用できる、新たな後援会の拠点となります。この数年、会事務所の移転先を探してきましたが、土地のオーナー木村様よりお借りする期間は 50 年間です。この期間、会の事務所も安泰です。ただ、建築費約 9 千万円は全て自己資金のため、現在建設費の支援を広く募っています。施設は 7 月開所の予定です。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



法人本部長 友廣道雄

## 第2グループホーム賛助金のお願い

第2グループホームの建設が始まりました！しかし、仲間たちが安全・安心に楽しく暮らす為のテレビやソファ、安全配慮の為のセンサーなどの備品を準備する資金が足りない状況です。

その為、後援会として賛助金の取り組みを行なうことにしました。今回の賛助金は、ご協力いただいた口数によって、ささやかですがお礼をさせていただくようにしています。230万円を目標に取り組みますので、皆様のご協力をお願いします！

- 詳細は案内パンフレットを同封していますので、ご覧ください。
- 振込用紙は後援会費と一緒にあります。お手数ですが、「年会費〇〇」「賛助金〇〇」とご記入ください。また、振込手数料のご負担をお願いいたします。
- ご不明な点は後援会事務局（Tel 092(866)4842）までご連絡ください。



## 平成29年度 ご入会の案内

葦の家後援会は葦の家福祉会を支える応援団です！障がいのある人たちの生活が少しでも良くなるように、物品販売やバザーなどの活動を通して、法人をバックアップしています。

後援会員同士の懇親や、葦の家・えーる油山の仲間たちとの交流企画、定期的な法人情報の発信も行なっています。

これまで入会していただいた方には引き続きご協力をお願いするとともに、後援会が活性化していくためには、新しい方の力も必要です。ぜひ、老若男女問わず、ご入会下さい！



### ○ 年会費（1口）

個人 2,000円(障がいのある方は1口1,000円) 学生 500円 団体 5,000円

詳しくは同封の入会案内をご覧ください！

### 「コブシ」



仕事帰りの歩道沿いにこの時期になると真っ白な花が満開になっている。

よく見ると全部ではなく数本おきに花の咲く時期がずれているのを発見した。

同じ木なのに咲く時期がずれるものかと調べて見た。

今満開なのは「モクレン」遅れて咲き始めているのは「コブシ」だそう。

パッと目には区別がつかないこの花たち。少しでも長く鑑賞できるように敢えて二種類交互に植えているのだろうか。

切り絵 青木 昭憲